

加須市若草自治会夏祭りにて公演(第76回公演)

加須市(旧騎西地区)若草は私の地元です。およそ45年前に出来た新興地区です。

私たちが生まれ育った土地ではありません。自治会ではここを第二の「ふるさと」にしよう、子どもたちに思い出となるものを残そうと「夏祭り」を発足させました。

埼玉県より「子ども神輿」、もいただきました。その当時の子ども会は170名を越える人数でしたが、今はなんと約20名と激減しています。



(やぐらの周りでは地区の方が盆踊り)

8月4日(土曜日)5時から約20分間、「南京玉すだれ」公演をしました。

メンバーは一人欠席の5人です。

会場は中央にやぐらが組み立てられ、和太鼓が3張り設置されています。屋台は「焼きそば」「焼き鳥」「フランクフルト」「綿あめ」「かきごおり」「缶ビール・缶ジュース」「エダマメ」と本格的です。

聞くところによると自治会が助成しているクラブの人たちが担当しているとのことでした。公演が終わってから、「焼きそば」と「焼き鳥」をお土産に貰いました。味はどうだったでしょうか？おいしかった…！！



(公演前にテント内で待機「熊谷座女性陣」)

公演は4時30分から20分という約束でしたが、暑さで子どもたちに危険とすることで「神輿・だし町内巡行」の時間が繰り下げられ、「神輿・だし」が本部に到着次第、公演開始となりました。

まずは開演の挨拶を述べ、「南京玉すだれ基本」を披露しました。舞台はなく広場中央に横一列に並び演じました。私たちの衣装と息の合った見事な演技に大きな拍手が多くありました。



続いて、ご存知「水戸黄門」主題歌「あゝ人生に涙あり」を演じました。

2曲目は「キヨシのズンドコ節」を公演。



(西の空見て・・・の歌詞に合わせて演技)



ズンドコ節の終わりのしだれ柳もバッチリ決まりました。

フィナーレは2ペアによる「麦畑」で締めました。CDの曲に合わせた演技は観客の皆さんに新鮮だったのでしょうか好評でした。



今回は自己紹介を省略する予定でしたが司会の方から是非にと要請があり全員自己紹介をしました。メンバーが深谷・熊谷・鴻巣と遠い所をはるばると来てくれたことに大変な感謝とお礼の拍手をいただきました。

「いきがい熊谷座」公演は昨年に引き続いての2回目となりましたが、今年はバージョンアップした出し物と素晴らしい演技に大いに「夏祭り」を盛り上げられたかなと満足した暑い、暑い公演でした。『命に危険をおよぼす暑さ』でしたが、クーラーの効いた着替え室で、過去に経験してない量の汗まみれの衣装をバッグに入れ、帰り支度が終えたときに、地元での公演に緊張していた私は、今晚は「ビールがうまい！」とほっとした気持ちになりました。

2018/08/06 高木民男 記
写真撮影は 中山陽子さん